

夏のオリジナル・ギフト、始めました。

武藏焙煎工房では夏のギフトを販売しています。ご予算に応じて箱ギフトのご注文賜ります。

金額は2,300円～5,000円程度で、ドリップ、粉、豆ご希望に応じます。ライン工房さんのクッキー（100円～200円）もあります。クッキーとコーヒーのセットはいかがでしょうか。

ご注文を受けてから、焙煎したてをミルで挽いて袋詰めいたします。新鮮で香り豊かなコーヒーを贈られませんか。



カフェ営業をスタート！

武藏焙煎工房では、5月に飲食店営業許可を取得しました。カフェ営業ができることになり、現在メニューを考案中です。

ハンドドリップで丁寧に淹れたコーヒーの提供はもちろん、エスプレッソマシンを購入して、カフェラテやラテアートの提供も考えています。近隣のショッピングモールで、お菓子やジェラートを販売する予定です。お楽しみに！



■夕食の一例

グルーピングホーム

冷凍食品を一切使用せず、安心・安全で栄養を考えた料理を提供しています。利用者の皆さんからも好評です。



カフェ店内

武藏焙煎工房

■涼しげなドライフラワー、販売中！

「ネコニハナタバ」さんのドライフラワーを販売中です。店内にお花を飾っているだけで一気にカフェ感が出て、ご来店のお客様からも好評です。ネコニハナタバさんのインスタグラムやホームページをぜひご覧ください！とてもおしゃれなリースや花束、髪飾りを作られています。



■サークル活動の紹介

合志市のブレンド珈琲倶楽部さんと合同で南阿蘇村でコーヒーの木を育てています。4月に収穫を行い、5月に天日干しをして、中から実を取り出しています。



コーヒーの実

7月には南阿蘇村産100パーセントのコーヒーの焙煎と試飲会を行う予定です。どんな味になるのか大変楽しみです。

ひまわり

第49号

2022年7月11日発行
〒861-1115
熊本県合志市豊岡2000-1653
社会福祉法人 共生福祉会
☎(096)248-7273
発行責任者／理事長 岡崎 誠子
制作／サンシャインワークス広報委員会

e-mail:sunshinworks@kyoseifukushi.or.jp http://www.sunshineworks.net/

令和4年度 入所式・10年勤続表彰式



●新入職員紹介●

今年度入所した4名です。各々の事業所で、力を発揮してもらいたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



A型
藤田 雄一郎 さん
砂糖作業が順調に回るよう、精一杯頑張ります。



A型
高永 悠乃 さん
少しでも早く仕事が出来る
A型職員になれるよう、頑張ります。



A型
大浦 光喜 さん
なんでもがむしやらに取り組みたいと思います。



移行型
宮崎 彩 さん
今年はいつでも冷静に、大人の対応が出来る事を目標にします。

■シエンタ購入

(公財)中央競馬馬主社会福祉財団様からの助成により、シエンタを購入しました。施設外就労用車両として、活用していくたいと思います。



きびさとうの袋詰め事業、スタート！

4月からグリーンコープ様のきびさとうの袋詰め作業が始まっています。初めての作業で、手探りの状態ですが、これから生産を上げられるよう頑張っていきます。

作業内容は、原料をふるいにかけて、はかりで計量をし、それをシール機で封をして最後に検品をしています。



袋入れが完了した
きびさとう▶

就労継続支援 A型 サンシャインワークス



▲袋詰め、シール機

■制服を一新しました！

4月に入り、制服を一新しました。制服を揃え、気持ちも揃え、A型の作業をこれまで以上に一致団結して、頑張ります！

制服が新しくなり、生地がうすく着心地が良く、作業中も快適です。



みんなで、久しぶりのドライブを堪能！

ゴールデンウイークの5月4日(水) 大津中央公園と空港滑走路と新阿蘇大橋へ、ドライブに行ってきました。

大津中央公園では『ワンピース』のゾロの銅像と大津町のマスコットキャラクター「からいもくん」も一緒に写真撮影。空港滑走路では、飛び立っていく飛行機やヘリコプターを見ました。そこから阿蘇の大自然を見ながら移動し、熊本地震後に新しくなった新阿蘇大橋へ行きました。



多くの人が訪れていて、とても賑わっていました。

就労継続支援 B型 すてっぷはうす

そこで大橋と自然をバックに記念写真を撮りました。

みんな久しぶりの外出で、天気にも恵まれ楽しく過ごし、いい気分転換になりました。

■除菌清掃

昨年度、B型の施設外清掃で「除菌清掃」をスタートし、施設内のトイレ掃除にも同様の道具を使って取り組んでいます。B型では施設外に行かない利用者も、施設内のトイレ掃除で除菌清掃の経験を積みながら頑張っています。目指すは「プロ化」です。



グループディスカッション こんなときどうする？

就労移行支援事業 サンライズ

た。いくつか議題を用意していましたが、話が盛り上がったので1議題で終わってしまいました。(笑)

意見に対して解決案を練っていき、最終的に各々が取り組みやすい策を見つける事が出来ました。

普段上手く言葉がまとまらない、言いたいことが言えない感じingいても、こういった機会を設ける事で、考える手助けになればと思っています。基本的にはこちらが発信する座学が多いですが、実際に利用者さんからの意見や想いを、それぞれの言葉で聞けるので、支援員が気づかされる事も多くあります。

また、長く利用している方からは、「私はこうしたよ。」「自分はこうだったな。」と、数か月前を振り返る言葉が聞かれ、自身の変化を感じてもらえる良いきっかけになったかなと嬉しく感じます。

午前中に汗をかいて、午後から座って話を聞くだけでは、疲れからどうしても眠くなってしまいがちですが、そうならないように工夫をしながら取り組んでいます。楽しい、面白い、タメになった、と思ってもらえるような座学をこれからも心掛けていきます。



グループディスカッションの様子

●利用者さんの声

☆みんなの意見を参考にしようと思いました。

☆いろんな人の意見が聞けて良かったです。

☆自分は気にしすぎる事があるから、そうしないように心掛けたいと思います。

「相談支援事業所ゆめかたち」について

相談支援事業所 ゆめかたち

たらしいいの？

このような場合に、お気軽にご相談いただけたらと思います。

今年の4月1日からは、障害児やそのご家族からのご相談も受けています。率直に申し上げて、相談員の私自身、障害児の福祉サービスについてはまだまだ知識不足で、親御さんに教わったり（相談員なのに…）、よその相談支援事業所の相談員の方に質問したりしながら何とかやっている状態です。しかし「相談支援事業所が不足している」という地域のニーズに応えるべく、日々奮闘しています。どうぞお気軽に、ご相談下さい。

（「ゆめかたち」相談支援専門員 岡崎 氏）

